

平成27年度
東濃西部広域行政事務組合
一般会計、特別会計歳入歳出
決算審査意見書

東濃西部広域行政事務組合監査委員

東 広 監 第1号

平成 28 年 7 月 7 日

東濃西部広域行政事務組合
管理者 多治見市長 古川 雅典 様

東濃西部広域行政事務組合

監査委員

尾関 嘉一

監査委員

石川 文俊

平成 27 年度東濃西部広域行政事務組合一般会計、特別会計
歳入歳出決算審査意見書の提出について

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 292 条において準用する同法第 233 条第 2
項の規定により審査に付された平成 27 年度東濃西部広域行政事務組合一般会計、特別
会計歳入歳出決算について審査した結果、次のとおり意見を付して提出します。

1 審査の期日 平成 28 年 6 月 30 日

2 審査の対象

- (1) 平成 27 年度東濃西部広域行政事務組合一般会計歳入歳出決算
- (2) 平成 27 年度東濃西部ふるさと活性化基金特別会計歳入歳出決算
- (3) 平成 27 年度東濃看護専門学校事業特別会計歳入歳出決算
- (4) 平成 27 年度東濃西部少年センター事業特別会計歳入歳出決算
- (5) 平成 27 年度東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算
- (6) 平成 27 年度東濃西部看護師修学資金貸付事業特別会計歳入歳出決算
- (7) 平成 27 年度東濃西部地域消費生活相談事業特別会計歳入歳出決算
- (8) 平成 27 年度東濃西部広域行政事務組合財産状況

3 審査の結果

審査に付された決算書に基づき、歳入歳出関係諸帳簿並びに証拠書類を照合した結果、決算計数は符合して誤りのないことを確認した。

4 決算の概要

平成 27 年度における当組合の 7 会計の決算総額は、歳入 343, 169, 827 円、歳出 322, 755, 313 円、歳入歳出差引額は 20, 414, 514 円で、主なものとして、東濃西部看護師修学資金貸付事業特別会計で 6, 546, 000 円、東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業特別会計で 6, 284, 000 円となっている。主歳入財源である各市負担金については、総合計が 144, 880, 000 円で、全体の 42. 21%を占めている。

(1) 東濃西部広域行政事務組合一般会計

◎ 歳入について

第 1 款 分担金及び負担金

組合負担金として 32, 295, 000 円が収入となっている。

各市の負担金は次のとおりである。

(単位：円)

| 多治見市 | 瑞浪市 | 土岐市 | 合 計 |
|--------------|-------------|--------------|--------------|
| 13, 350, 000 | 8, 832, 000 | 10, 113, 000 | 32, 295, 000 |

第 2 款 使用料及び手数料

畜犬登録手数料、注射済票交付手数料及び再交付手数料として、8, 482, 190 円が収入となっている。

第 3 款 繰入金

東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業特別会計からの繰入として、総務企画課職員 3 名の平均給料月額 340, 000 円が繰入されている。

第 4 款 繰越金

前年度繰越金として、1, 790, 150 円が収入となっている。

第 5 款 諸収入

雑入として、嘱託職員の雇用保険個人負担分等 26, 363 円となっている。

◎ 歳出について

第1款 議会費

当年度組合議会は、定例会2回が開催されている。支出済額 125,653 円のうち、主な支出は議員報酬の 115,000 円であった。

第2款 総務費

総務費は、予算現額 33,308,000 円に対し、支出済額が 32,339,487 円となっている。主な支出は一般管理費で、職員等の人件費 29,001,127 円となっている。

第3款 衛生費

衛生費は、予算現額 8,521,000 円に対し、支出済額が 8,450,541 円となっている。主な支出は 3 市への畜犬登録事務交付金が 4,542,615 円、嘱託職員の人件費が 2,644,380 円である。

(2) 東濃西部ふるさと活性化基金特別会計

◎ 歳入について

第2款 財産収入

ふるさと活性化基金の運用利息として、19,634,401 円が収入となっている。

第4款 繰越金

前年度繰越金として、6,118,291 円が収入となっている。

◎ 歳出について

第1款 総務費

歳出総額は 20,842,566 円となっており、2 目ふるさと振興費の主な支出は、東濃西部ふるさと活性化基金補助金 9,850,286 円、東濃西部ふるさと活性化基金積立金 6,872,000 円となっている。

平成 27 年度の補助対象事業及び補助金額は次のとおりである。

| 事業名 | 補助金額(千円) |
|--|----------|
| 「香港ハウスウェア・フェア 2015」への出展 (岐阜県陶磁器工業協同組合連合会) | 3,000 |
| ミラノ万博をフックとした Promotion 企画 (岐阜県陶磁器工業協同組合連合会) | 3,000 |
| 美濃のやきものプロジェクト(美濃焼ブランディング事業) (美濃のやきもの研究会) | 2,500 |
| 美濃焼こみち事業 (美濃焼こみち実行委員会) | 1,351 |

また、平成 27 年度広域開催の自主研修の実施結果は次のとおりである。

| 研修内容 | 対象 | 受講者数 |
|------------|---------------|------|
| 公文書作成講座 | 新規採用職員 | 44 名 |
| 法制執務研修(基礎) | 20 代後半～30 代前半 | 23 名 |
| キャリアデザイン研修 | 20 代後半 | 23 名 |

| | | |
|-------------|-------------|-----|
| 技能労務職員研修 | 技能労務職員 | 16名 |
| 法制執務研修（実務） | 30代後半～ | 20名 |
| 業務改善研修 | おおむね20代 | 23名 |
| タイムマネジメント研修 | 20代後半～30代前半 | 21名 |

第2款 商工費

歳出総額は4,670,157円となっており、主な支出は、観光パンフレットの増刷費用として3,866,400円、東濃西部地域観光番組制作放送広告料として699,840円となっている。

(3) 東濃看護専門学校事業特別会計

◎ 歳入について

第1款 分担金及び負担金

組合負担金として、41,975,000円が収入となっている。

各市の負担金は次のとおりである。

(単位：円)

| 多治見市 | 瑞浪市 | 土岐市 | 合計 |
|------------|-----------|------------|------------|
| 13,355,000 | 4,695,000 | 23,925,000 | 41,975,000 |

第2款 使用料及び手数料

使用料及び手数料は43,081,000円で、主な内訳は授業料38,160,000円、入学金4,000,000円、入学試験料540,000円となっている。

第3款 財産収入

財産収入は70,000円で、内訳は東濃看護専門学校財政調整基金の運用利息が22,000円、自動販売機設置に係る土地建物貸付収入が48,000円となっている。

第4款 繰入金

東濃看護専門学校財政調整基金からの繰入で、1,235,088円が繰入されている。

第5款 繰越金

前年度繰越金として1,000,000円が収入となっている。

第6款 諸収入

諸収入は15,409,614円で、主な内訳は、施設整備協力金8,800,000円、教材実習費6,360,000円となっている。

◎ 歳出について

第1款 衛生費

歳出総額は99,005,942円となっており、主な支出は職員等の人件費81,101,425円、消耗品費、光熱水費、燃料費などによる需用費5,848,529円、施設清掃及び空調設備点検等の委託料4,811,994円、その他学校運営に係る費用となっている。

(4) 東濃西部少年センター事業特別会計

◎ 歳入について

第1款 分担金及び負担金

組合負担金として13,263,000円が収入となっている。

各市の負担金は次のとおりである。(単位:円)

| 多治見市 | 瑞浪市 | 土岐市 | 合計 |
|-----------|-----------|-----------|------------|
| 7,075,000 | 2,436,000 | 3,752,000 | 13,263,000 |

第2款 繰越金

前年度繰越金として、870,312円が収入となっている。

第3款 諸収入

嘱託職員雇用保険の自己負担分として23,160円が収入となっている。

◎ 歳出について

第1款 教育費

歳出総額は13,137,819円で、主な支出は嘱託職員等の人件費8,195,400円、旅費の指導員費用弁償分2,171,000円である。

年度別の指導状況及び少年相談件数は次のとおりである。

| 年度 | 平成27年度 | 平成26年度 | 比較 |
|-----------|---------|---------|-----|
| 活動回数 (回) | 422 | 426 | -4 |
| 活動人員 (人) | 1,746 | 1,805 | -59 |
| 指導人数 (人) | 91 | 91 | 0 |
| 電話相談 (件) | 29 (29) | 23 (19) | +6 |
| 面接相談 (件) | 2 (2) | 2 (3) | 0 |
| メール相談 (件) | 26 (8) | 64 (15) | -38 |

※ () 内は相談人数を表す。

(5) 東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業特別会計

◎ 歳入について

第1款 分担金及び負担金

組合負担金として47,800,000円の収入となっている。

各市の負担金は次のとおりである。(単位:円)

| 多治見市 | 瑞浪市 | 土岐市 | 中津川市 | 恵那市 | 合計 |
|--------|------------|------------|------------|-----------|------------|
| 80,000 | 10,080,000 | 12,480,000 | 20,080,000 | 5,080,000 | 47,800,000 |

第2款 財産収入

東濃地域医師確保奨学基金の運用利息として、121,433円が収入となっている。

第3款 繰入金

東濃地域医師確保奨学基金からの繰入として、50,800,000円が繰入られている。

第4款 県支出金

岐阜県地域医療確保事業費補助金として6,284,000円の収入となっている。

第6款 繰越金

前年度繰越金として、5,292,000円が収入となっている。

◎ 歳出について

第1款 衛生費

歳出総額は104,013,433円で、主な支出は奨学生への貸付金50,400,000円、東濃地域医師確保奨学基金積立金53,213,433円となっている。

(6) 東濃西部看護師修学資金貸付事業特別会計

◎ 歳入について

第1款 分担金及び負担金

組合負担金として8,130,000円の収入となっている。

各市の負担金は次のとおりである。(単位：円)

| 多治見市 | 瑞浪市 | 土岐市 | 合計 |
|-----------|---------|-----------|-----------|
| 2,586,000 | 910,000 | 4,634,000 | 8,130,000 |

第2款 繰入金

東濃西部看護師修学資金貸付基金からの繰入として16,200,000円が繰入られている。

第3款 県支出金

岐阜県地域医療確保事業費補助金として6,546,000円の収入となっている。

第4款 諸収入

修学生からの東濃西部看護師修学資金償還金として、2,100,000円が収入となっている。

第5款 繰越金

前年度繰越金として、8,130,000円が収入となっている。

◎ 歳出について

第1款 衛生費

歳出総額は34,560,000円で、支出は修学生への貸付金16,200,000円、過年度償還金2,160,000円、東濃西部看護師修学資金積立金16,200,000円となっている。

(7) 東濃西部地域消費生活相談特別会計

◎ 歳入について

第1款 分担金及び負担金

組合負担金として1,417,000円の収入となっている。

各市の負担金は次のとおりである。(単位：円)

| 多治見市 | 瑞浪市 | 土岐市 | 合計 |
|---------|---------|---------|-----------|
| 879,000 | 255,000 | 283,000 | 1,417,000 |

第2款 県支出金

消費者行政活性化基金事業費補助金として2,861,935円の収入となっている。

第3款 繰入金

東濃西部ふるさと活性化基金からの繰入として1,853,366円が繰入られている。

第4款 諸収入

雑入として、嘱託職員の雇用保険個人負担分等20,524円となっている。

◎ 歳出について

第1款 総務費

歳出総額は5,609,715円で、主な支出は嘱託職員等の人件費4,855,053円、消耗品費、修繕料などの需用費387,234円となっている。

(8) 東濃西部広域行政事務組合財産状況

1 土地及び建物

土地及び建物は前年度と同様、2,582.81㎡であった。

2 物品（車両のみ）

物品は前年度と同様、小型乗用車3台、軽乗用車1台、小型貨物車2台であった。

3 債権

①医師確保奨学資金貸付金

平成26年度末現在高 378,600,000円に、50,400,000円を貸付した為、平成27年度末現在高は429,000,000円であった。

②看護師修学資金貸付金

平成26年度末現在高 18,480,000円に、16,200,000円を貸付し、2,100,000円貸付の償還に至った為、平成27年度末現在高は32,580,000円であった。

4 基金

①東濃看護専門学校財政調整基金

本基金は、東濃看護専門学校施設の整備改善、災害若しくは事故により生じた経費の財源又はやむを得ない理由により生じた経費の財源に充てるために設置されたものである。

平成26年度末基金残高 11,853,247円に、平成27年度決算剰余金の内2,671,718円と、平成27年度の基金運用収入22,000円を積み立て、施設の修繕工事等のため1,235,088円を取り崩した。平成27年度末残高は13,311,877円である。

②ふるさと活性化基金

本基金は、東濃西部地域の振興整備の事業に資するため設置されたものである。

平成26年度末基金残高 1,005,852,000円に、平成27年度の基金運用収入のうち6,872,000円を積み立て平成27年度末残高は1,012,724,000円である。

③東濃地域医師確保奨学基金

本基金は、東濃地域医師確保奨学資金等の貸付のための経費に充てるために設置されたものである。

平成 26 年度末基金残高 77,325,272 円に、各市からの負担金 45,400,000 円及び基金運用収入 121,433 円、平成 27 年度決算剰余金の内 7,692,000 を積み立て、平成 27 年度貸付額 50,400,000 円、事務費 400,000 円を取り崩した。平成 27 年度末残高は 79,738,705 円である。

④東濃西部看護師修学資金貸付基金

本基金は、東濃西部看護師修学資金の貸付のための経費に充てるために設置されたものである。

平成 26 年度末基金残高 2,852,000 円に、各市からの負担金 16,200,000 円を積み立て、平成 26 年度貸付額 16,200,000 円を取り崩した。平成 27 年度末残高は 2,852,000 円である。

5 指摘事項

指摘事項は特にないが、要望事項は次のとおりであるので、今後はこれらの事項に留意し、事務に取り組んでいただきたい。

【東濃西部広域行政事務組合一般会計】

畜犬の頭数は増加しているように感じるが、登録数及び注射済数が減少してきている。畜犬登録及び狂犬病予防接種の重要性を引き続き PR されたい。

【東濃西部ふるさと活性化基金特別会計】

纏まった金額を活性化補助金として交付しており、効果が期待できると考える。今後も継続していただきたい。

【東濃看護専門学校事業特別会計】

圏域内就職率は改善されてきたが、学校経営には税金が投入されているので、地域医療のために役立つよう、看護師の圏域内定着に向け、より一層努力されたい。

【東濃西部少年センター事業特別会計】

指導員の参加率向上のため、活動日に配慮していただくとともに、他の声かけ活動を行っている団体と連携して活動を行う等、より効果の増す活動をしていただきたい。

【東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業特別会計】

奨学資金の制度を必要としている学生は少なくないと考えため、今後も引き続き周知に力を入れていただきたい。

また、高校生への貸付の予約決定についても継続して検討していただきたい。

【東濃西部看護師修学資金貸付事業特別会計】

看護師の東濃地域への就職にとって有用な事業であると考えため、今後も継続されたい。

【東濃西部地域消費生活相談事業特別会計】

本事業は市民に近く、市民目線で相談を受けることができる有用な事業であると考えため、今後も継続されたい。

また、相談体制が受け身にならないように、予防のための啓発等に力を入れられたい。

【その他】

当初予算を計画的に立てることで、予算の流用を減らすよう努められたい。

